

# 平成22年度第3・四半期（4～12月）産業用地の分譲状況等について

平成23年1月

産業用地部

## ■全国の状況

平成22年12月末現在（第3・四半期）の産業用地販売等実績は、**21件、26.7ha**であった。欧米経済の見通しの悪化や円高の進行など、先行きは依然として不透明で楽観できない状況ではあるが、昨年度と比較すれば上向きの実績となった。なお、平成22年度になって、沼田団地（北海道）及び郡山ウェストソフトパーク（福島県）の**2団地が完売**した。

【補足】外数ではあるが、米沢八幡原中核工業団地で0.7haの賃貸区画の買い取りが行われた。

（表1） 販売等面積《H17～22年度（4～12月）》

（単位：ha）

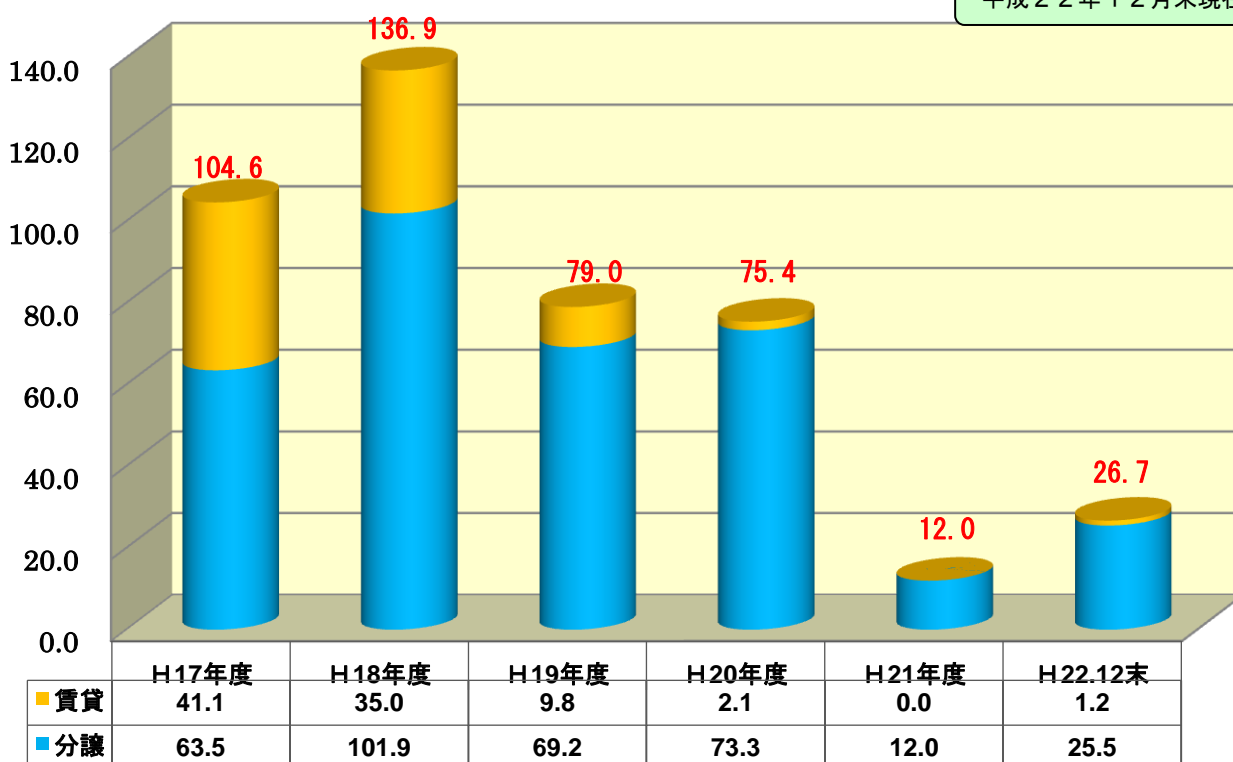
区分	H17年度 4～12月	H18年度 4～12月	H19年度 4～12月	H20年度 4～12月	H21年度 4～12月	H22年度 4～12月
販売等面積	104.6	136.9	79.0	75.4	12.0	26.7
うち分譲	63.5	101.9	69.2	73.3	12.0	25.5
賃貸	41.1	35.0	9.8	2.1	0.0	1.2

※ 賃貸には、産炭団地の自治体経由リースを含む。

※ 平成22年12月末現在の未利用面積は、**635.3ha（40団地）**である。

※ 四捨五入により合計が合わない場合がある。

（ha）



## 2. 地域別の状況

(表2) 地域別販売等面積推移

(単位：ha)

区 分	H17年度 4～12月	H18年度 4～12月	H19年度 4～12月	H20年度 4～12月	H21年度 4～12月	H22年度 4～12月
	販売等 (うち賃貸)	販売等 (うち賃貸)	販売等 (うち賃貸)	販売等 (うち賃貸)	販売等 (うち賃貸)	販売等 (うち賃貸)
北海道	0.4 (0.0)	13.5 (11.5)	21.0 (0.0)	16.4 (0.0)	5.8 (0.0)	1.1 (0.0)
東北	9.9 (1.0)	27.2 (6.6)	8.8 (3.7)	31.2 (0.5)	4.3 (0.0)	7.9 (1.2)
関東 甲信越	2.0 (0.0)	10.5 (0.0)	13.4 (0.9)	8.7 (0.5)	0.3 (0.0)	0.5 (0.0)
中部	11.4 (3.5)	5.0 (4.5)	2.1 (0.0)	1.5 (0.0)	0.2 (0.0)	0.9 (0.0)
北陸	3.1 (0.0)	3.8 (0.5)	1.1 (0.1)	2.0 (0.0)	0.0 (0.0)	11.2 (0.0)
近畿	5.4 (1.2)	6.0 (0.6)	1.0 (0.8)	1.5 (1.1)	0.0 (0.0)	1.6 (0.0)
中国 四国	29.9 (0.0)	1.9 (0.0)	3.8 (0.0)	9.4 (0.0)	0.9 (0.0)	0.0 (0.0)
九州	42.5 (35.4)	69.0 (11.3)	27.7 (4.2)	4.7 (0.0)	0.4 (0.0)	3.6 (0.0)
合 計	104.6 (41.1)	136.9 (35.0)	79.0 (9.8)	75.4 (2.1)	12.0 (0.0)	26.7 (1.2)

※ 賃貸は、販売等の内数で、産炭団地の自治体経由リースを含む。

※ 四捨五入により合計が合わない場合がある。

### 3. 業種別の状況

(表3) 業種別販売等

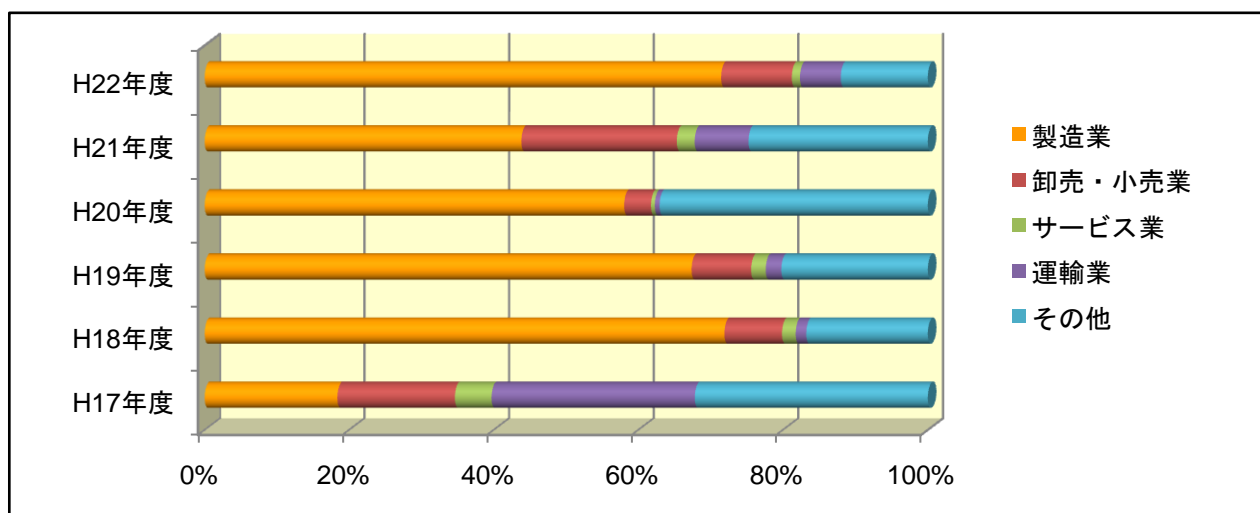
(単位：面積 ha、件)

区 分	H17年度 4～12月	H18年度 4～12月	H19年度 4～12月	H20年度 4～12月	H21年度 4～12月	H22年度 4～12月
	面積 (件数)	面積 (件数)	面積 (件数)	面積 (件数)	面積 (件数)	面積 (件数)
製 造 業	19.2 (26)	98.4 (46)	53.2 (29)	43.8 (23)	5.3 (6)	19.0 (9)
卸売・小売業	17.0 (10)	10.9 (16)	6.5 (8)	2.8 (5)	2.6 (3)	2.6 (4)
サービス業	5.3 (9)	2.6 (3)	1.6 (2)	0.4 (2)	0.3 (1)	0.3 (2)
運 輸 業	29.4 (9)	2.0 (6)	1.7 (3)	0.5 (2)	0.9 (2)	1.5 (1)
そ の 他	33.7 (24)	23.0 (15)	16.0 (17)	28.0 (7)	3.0 (4)	3.2 (5)
合 計	104.6 (78)	136.9 (86)	79.0 (59)	75.4 (39)	12.0 (16)	26.7 (21)

※ 自治体（土地開発公社等）への販売等はその他に含む。

※ 四捨五入により合計が合わない場合がある。

《業種別の販売等面積構成比》



## 4. 面積別の状況

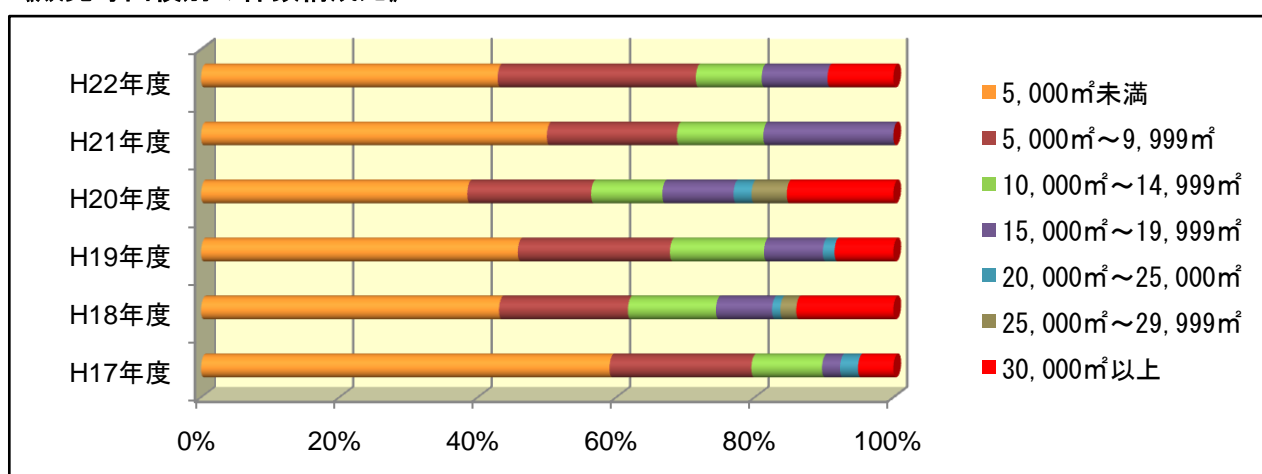
(表4) 面積別構成

(単位：件)

区 分 (面積：㎡)	H17年度 4～12月	H18年度 4～12月	H19年度 4～12月	H20年度 4～12月	H21年度 4～12月	H22年度 4～12月
	件数 (割合%)	件数 (割合%)	件数 (割合%)	件数 (割合%)	件数 (割合%)	件数 (割合%)
5,000未満	46 (59.0)	37 (43.0)	27 (45.8)	15 (38.5)	8 (50.0)	9 (42.9)
5,000～9,999	16 (20.5)	16 (18.6)	13 (22.0)	7 (17.9)	3 (18.7)	6 (28.6)
10,000～14,999	8 (10.3)	11 (12.8)	8 (13.6)	4 (10.3)	2 (12.5)	2 (9.5)
15,000～19,999	2 (2.6)	7 (8.1)	5 (8.5)	4 (10.3)	3 (18.7)	2 (9.5)
20,000～24,999	2 (2.6)	1 (1.2)	1 (1.7)	1 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
25,000～29,999	0 (0.0)	2 (2.3)	0 (0.0)	2 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
30,000以上	4 (5.1)	12 (14.0)	5 (8.5)	6 (15.4)	0 (0.0)	2 (9.5)
合 計	78 (100)	86 (100)	59 (100)	39 (100)	16 (100)	21 (100)

※ 四捨五入により合計が合わない場合がある。

《販売等面積別の件数構成比》



## 5. 購入等企業の用地選定理由等

(表5) 進出の理由	H21年度	(割合)	H22年度	(割合)
	4~12月		4~12月	
工場等の新規立地	11件	68.8%	16件	76.2%
工場等の増設	5件	31.3%	5件	23.8%

※ 割合欄は、H21年度：回答企業16社、H22年度：回答企業21社に対する回答割合を表示。

(表6) 進出の背景 (複数回答可)	H21年度	(割合)	H22年度	(割合)
	4~12月		4~12月	
増産・受注増	4件	25.0%	5件	23.8%
新規事業・市場開拓	4件	25.0%	7件	33.3%
移転	6件	37.5%	9件	42.9%
合理化による工場等集約	1件	6.3%	2件	9.5%

※ 割合欄は、H21年度：回答企業16社、H22年度：回答企業21社に対する回答割合を表示。

(表7) 用地選定の理由 (複数回答可)	H21年度	(割合)	H22年度	(割合)
	4~12月		4~12月	
分譲価格が安い／初期投資・資産の軽減	16件	100.0%	18件	85.7%
十分な用地面積の確保	10件	62.5%	12件	57.1%
国や市町村の優遇制度 (補助金、税金)	4件	25.0%	2件	9.5%
交通網の整備 (高速道路、空港への近接性)	6件	37.5%	3件	14.3%
関連企業 (工場) への近接性	0件	0.0%	6件	28.6%
市場への近接性	4件	25.0%	4件	19.0%
本社に近接している	4件	25.0%	5件	23.8%
良好な環境整備 (道路、上下水道、公園等)	2件	12.5%	4件	19.0%
労働力の確保 (人材の確保、季節雇用、パート等)	1件	6.3%	1件	4.8%
インフラの整備 (電源、下水道、ガス)	4件	25.0%	3件	14.3%
事業所・サービス業・流通業への近接性	2件	12.5%	0件	0.0%
学術研究機関との連携	0件	0.0%	1件	4.8%
その他	2件	12.5%	3件	14.3%

※ 割合欄は、H21年度：回答企業16社、H22年度：回答企業21社に対する回答割合を表示。

## 6. 購入等企業の規模、契約形態等の状況

(表8) 購入等企業の規模別の件数推移

(単位：件、ha)

区分	H17年度 4~12月	H18年度 4~12月	H19年度 4~12月	H20年度 4~12月	H21年度 4~12月	H22年度 4~12月
	件数 (面積)	件数 (面積)	件数 (面積)	件数 (面積)	件数 (面積)	件数 (面積)
大企業	13 (43.6)	21 (77.5)	8 (15.2)	3 (6.4)	0 (0.0)	2 (11.2)
中小企業	51 (30.0)	64 (58.0)	46 (60.0)	32 (45.8)	12 (10.5)	19 (15.5)
その他	14 (30.9)	1 (1.3)	5 (3.8)	4 (23.1)	4 (1.5)	0 (0.0)
合計	78 (104.6)	86 (136.9)	59 (79.0)	39 (75.4)	16 (12.0)	21 (26.7)

※ 中小企業基本法に基づき企業規模を分類し、自治体はその他に分類。

※ 産炭団地の自治体経由リースは、リース先の企業規模により分類。

※ 四捨五入により合計が合わない場合がある。

(表9) 購入等企業の規模別の構成比推移

区分	H17年度 4~12月	H18年度 4~12月	H19年度 4~12月	H20年度 4~12月	H21年度 4~12月	H22年度 4~12月
	件数割合 (面積割合)	件数割合 (面積割合)	件数割合 (面積割合)	件数割合 (面積割合)	件数割合 (面積割合)	件数割合 (面積割合)
大企業	20% (59%)	25% (57%)	15% (20%)	9% (12%)	0% (0.0%)	10% (42%)
中小企業	80% (41%)	75% (43%)	85% (80%)	91% (88%)	100% (100%)	90% (58%)

※ 表8の分類のうち、その他を除いた構成比を表示。

(表10) 購入等企業の契約形態別の件数

(単位：件)

区分	H17年度 4~12月	H18年度 4~12月	H19年度 4~12月	H20年度 4~12月	H21年度 4~12月	H22年度 4~12月
即金支払	40	40	30	21	10	12
割賦支払	21	19	15	14	6	7
賃貸活用	17	27	14	4	0	2

※ 賃貸活用には、産炭団地の自治体経由リースを含む。